

北九港&空 NEWS

2019
SPRING
Vol.16

西海岸地区に初入港した「シーボーン・ソジャーン」 令和元年5月13日撮影



門司みなと祭で寄港した「銀河丸」 令和元年5月26日撮影



- ▽ テーマ
北九州港「門司港レトロ地区」
- ▽ ニュース
豪華客船「クイーン・メリー2」初寄港



イベント

門司港駅復元

平成31年3月10日(日)、門司港駅は創建時の姿が甦り、グランドオープンを迎えました。駅として日本で初めて国の重要文化財に指定され、現役駅舎では、門司港駅と東京駅の2つのみとなっていました。老朽化への対応や耐震補強を行うため、平成24年に保存処理工事が始まり、大正時代の姿が甦りました。

門司みなと祭

令和元年5月26日(土)27日(日)に開催された門司みなと祭は、昭和9年に出光興産の創業者である出光佐三氏の音頭で始まった伝統行事であり、今年で76回目を迎えました。当事務所も、パネル展を実施し、多くの方に国土交通省が行う港湾の仕事について知っていただく機会を得ました。



復元後の門司港駅



事務所1Fパネル展



パレードの様子

ニュース (NEWS)

クイーン・メリー2が北九州港に初寄港

平成31年3月1日(金)、北九州港開港130周年の一環として、ひびきコンテナターミナルに「クイーン・メリー2」が寄港しました。「クイーン・メリー2」は、設立170年以上の歴史を持つ老舗の英国船社「キューナード・ライン」が運航する豪華客船。「キューナード・ライン」は、「クイーン・メリー2」「クイーン・エリザベス」「クイーン・ヴィクトリア」の女王の名を冠した3隻を運航しており、その中でも「クイーン・メリー2」は最大の規模を有するフラッグシップです。当日は歓迎イベントなどが行われ、約13万人の市民が訪れました。



歓迎イベントの様子



クイーン・メリー2	
総トン数	148,528トン
全長	345.03m
型幅	41.00m
喫水	10.30m
乗客定員	2,592人
乗員定員	1,253人



国土交通省 九州地方整備局
北九州港湾・空港整備事務所

〒801-0841 福岡県北九州市門司区西海岸1-4-40
TEL(093)321-4631 FAX(093)322-5525

Webアドレス <http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/kitakyusyu/>



九州地方整備局では、平成29年7月より、各施設を管理する事務所等でインフラカードを無料配布(全65種類)。配布施設等で希望すると1人1枚無料で入手できます。





門司港レトロ地区は、関門海峡と歴史的建造物を活かしたウォーターフロント空間として、多くの市民や観光客が訪れる市内有数の観光地となっています。

今回は、この魅力ある門司港レトロ地区と隣接する西海岸地区について紹介します。

②門司1・2号岸壁

北九州市の主要観光地である門司港レトロ地区から徒歩圏内の西海岸地区に位置する桟橋式の岸壁であり、主にクルーズ船の着岸に利用されています。岸壁背後では様々なイベント等が開催され、国内外から多くの観光客が訪れています。



クルーズ船歓迎イベントの様子

西海岸地区におけるクルーズ船の寄港は近年増加、2019年のクルーズ船入港実績は上半期で既に7回に達し、昨年を上回る見込みとなっています。

①北九州港 開港130周年

明治22(1889)年、門司港が特別輸出港に指定され開港、後に若松港が開港し、昭和38(1963)年に門司市、小倉市、若松市、八幡市、戸畑市が合併して北九州市ができました。これを契機に門司港、小倉港、洞海港が一元化され誕生した北九州港は、現門司港レトロ地区の第1船だまりが発祥とされています。

開港130周年を記念して、本年11月に、記念式典が行われる予定です。



門司港全景(明治20年代後半頃)



北九州港西海岸地区のクルーズ船寄港実績と観光客数



北九州港の2019年上半期クルーズ船入港実績

船名	入港岸壁	総乗客定員	総トン数(t)	全長(m)	寄港日	運行会社
クイーン・メリー2	響灘地区	3,056	148,528	345.0	3/1	キュナード・ライン(英国)
コスタ・アトランチカ	響灘地区	2,680	85,619	292.56	4/19	コスタ・クルーズ(伊)
アザマラ・クレスト	西海岸地区	777	30,277	181.00	4/21	アザマラ・クラブ・クレスト(米)
アザマラ・クレスト	西海岸地区	777	30,277	181.00	5/5	アザマラ・クラブ・クレスト(米)
シルバー・エクスプローラー	西海岸地区	158	6,130	108.11	5/9	シルバーシー・クルーズ(モナコ)
シーボーン・ソジャン	西海岸地区	462	32,346	198.19	5/13	シーボーン・クルーズ(米)
シルバー・エクスプローラー	西海岸地区	158	6,130	108.11	5/29	シルバーシー・クルーズ(モナコ)
ル・ソレアル	西海岸地区	264	10,700	142.10	5/30	ボナン(仏)
シルバー・エクスプローラー	西海岸地区	158	6,130	108.11	6/5	シルバーシー・クルーズ(モナコ)

凡例：★ 初寄港

③門司11号岸壁

主に周辺の飼料工場で利用される飼肥料が取り扱われていた岸壁です。平成30年5月、門司港レトロ地区の更なるにぎわいを創出するため北九州市により公募され、事業予定者が選定されました。背後に温浴を軸とする集客施設と地域文化の発信拠点の整備計画が発表されました。(令和2年度にオープン予定)



現在の様子



完成イメージ図

④関門連絡船

下関市(唐戸地区)と北九州市(門司港レトロ地区)を5分で結ぶ関門連絡船は、本州と九州を結ぶ市民の足として重要な航路となっており、年間約20万人の方に利用されています。

夜間には、「夜景観賞定期クルーズ」を運航しており、平成30年10月「日本新三大夜景」に選ばれた市内の工場や関門海峡の夜景を海から眺めることができます。



～耐震強化岸壁とは～

大規模地震が発生した場合に、緊急物資等の輸送や経済活動の確保を目的として通常岸壁よりも耐震性を強化した係留施設のこと。

北九州港には、耐震強化岸壁の計画が5箇所あり、西海岸地区でも門司2号岸壁の1バースが位置づけられています。

北九州港の耐震強化岸壁計画

地区名	水深	バース数	延長	備考
砂津	-7.5m	1	170m	整備済み
西海岸	-11m	1	210m	
黒崎	-7.5m	1	130m	
新門司南	-7.5m	1	230m	整備済み
響灘西	-15m	1	350m	



B&A門司港 事務局次長 松瀬 直人さん

リニエアルに
向けてお
話しかけ
たいです。
お話しさ
せていただ
き、ありが
たうござ
いませ

Q1 北九州港の活動について教えてください。
B&A門司港とは、「櫛歯ビビビ」の略称で、北九州市から指定を受け、門司港レトロ・西海岸地区にある9つの施設へ上記航空写真に記載の管理を行っています。また、催事の企画及び集客という業務もあり、地元の方々と協力し、門司港レトロの活性化イベントや事業を行っています。

Q2 港との関わりについて教えてください。
施設に参観いただいた方に、各施設の歴史と共に港や船との関わりを説明しています。また、「開門学講座」と題して関門海峡に関する歴史等を紹介する取り組みも行っています。最近では、3月にランドオープンした門司港駅の影響もあり、多くの観光客の方に来場頂いています。

Q3 関門海峡ミュージアムが9月21日にリニエアルオープンされるとの話ですが、見所を教えてください。
今回のリニエアルでは、5階建てのミュージアム内を豪華客船をイメージした内装にしており、2階から4階の吹き抜けにある巨大なスクリーンに関門海峡の歴史や自然環境を投影する予定です。入場者に最初に見て頂く4階フロアには、客船をイメージしたソファや新たなカフェを備え、来場者の方に快適に過ごして頂く予定です。

Q4 北九州港に対して今後期待することがあるとお聞かせください。
クルーズ船の寄港が増え、より多くの方が当地区に来て頂くことを期待しています。そして北九州港が、神戸・横浜に負けない港町として知れ渡るよう関係の方と協力していけたらと思っています。